

中国 5 県休眠預金等活用事業 2020

公 募 結 果

■ 概要

選考結果	採択
団体名	特定非営利活動法人あかね
代表者名	中山 遼
申請事業名 主題	様々な困難を抱える家庭への横断的な支援を可能にする総合支援施設事業
申請事業名 副題	—
エリア／テーマ	【岡山県】 岡山県岡山市／貧困や虐待の被害にある子どもたちの居場所づくりと就労環境の改善を目的とする拠点整備
解決すべき社会課題	①所得格差や生活格差により社会から子どもが取り残されている ②生まれ育った環境に暮らしが左右され、貧困が世代を超え連鎖している ③官民総合での子ども支援体制が不十分 ④支援機関どうしの情報共有と連携が不十分 ⑤支援情報の集約と周知が不十分
申請事業の概要	1. 総合支援施設のための物件取得 十分な面積のある物件の取得を行い、現在実施している居場所・フリースクール事業、岡山市子どもの学習サポート事業の支援可能人数の増加、及び放課後デイサービス事業（以下放デイ事業）への参入のための設備基準を備える。 2. 放デイ事業参入 放デイ事業への参入を図るための物件の取得、及び放デイ事業計画の作成、放デイ事業への参入を果たす。 3. 居場所・フリースクール事業、岡山市子どもの学習サポート事業、放デイ事業の有機的な連携体制の構築 制度の異なるそれぞれの事業が有機的に連携し、困難を抱える子どもに対する適切な支援を、家庭に大きな負担をかけない実質的な応能負担で支援提供することができる支援体制の構築を図る。また岡山市子どもの学習サポート事業、放デイ事業のように、福祉制度における事業の利用者の活動内容が、学校内での一定の評価を受けることができる体制を構築する。
事業実施地域	岡山県岡山市

申請事業期間	2021年5月～2023年11月
申請助成額	16,771,247円 【内訳】直接事業費 15,961,247円、管理的経費 810,000円

■ 審査コメント

- ✓ 困窮家庭への支援という点が具体的なイメージとして伝わってきた。意味ある取組と思う。
- ✓ 現在の物件だとサービスの充実化は難しそうなので、購入は賛成である。アクセスが良いなら問題ないかと思う。
- ✓ 学習プログラムの質を保つために、教育に関する民間企業等ともうまく連携してもらいたい。
- ✓ 内容は大変先駆的。全国に通じる仕組みになると思うため、まさに助成金をあてる事業だと思う。
- ✓ 教育、福祉、貧困解決、各々で対応している部分はあるのだが、この事業でシームレスにすることが可能となる。また公的サービスだけでなく、地域や民間のリソースを乗せていけるところが期待できる点だと考えている。ぜひモデルとして、横展開していただきたい。